

# ひろの

# 議会だより

No.158

## こども園 親子遠足

青空の下、親子で  
体操やゲームを  
楽しみました。

令和5年5月12日撮影  
場所：二ツ沼総合公園



QRコードを読み込  
むと議会の情報を見  
ることができます。

P2

6月定例会  
こんなことが  
決まりました

P5

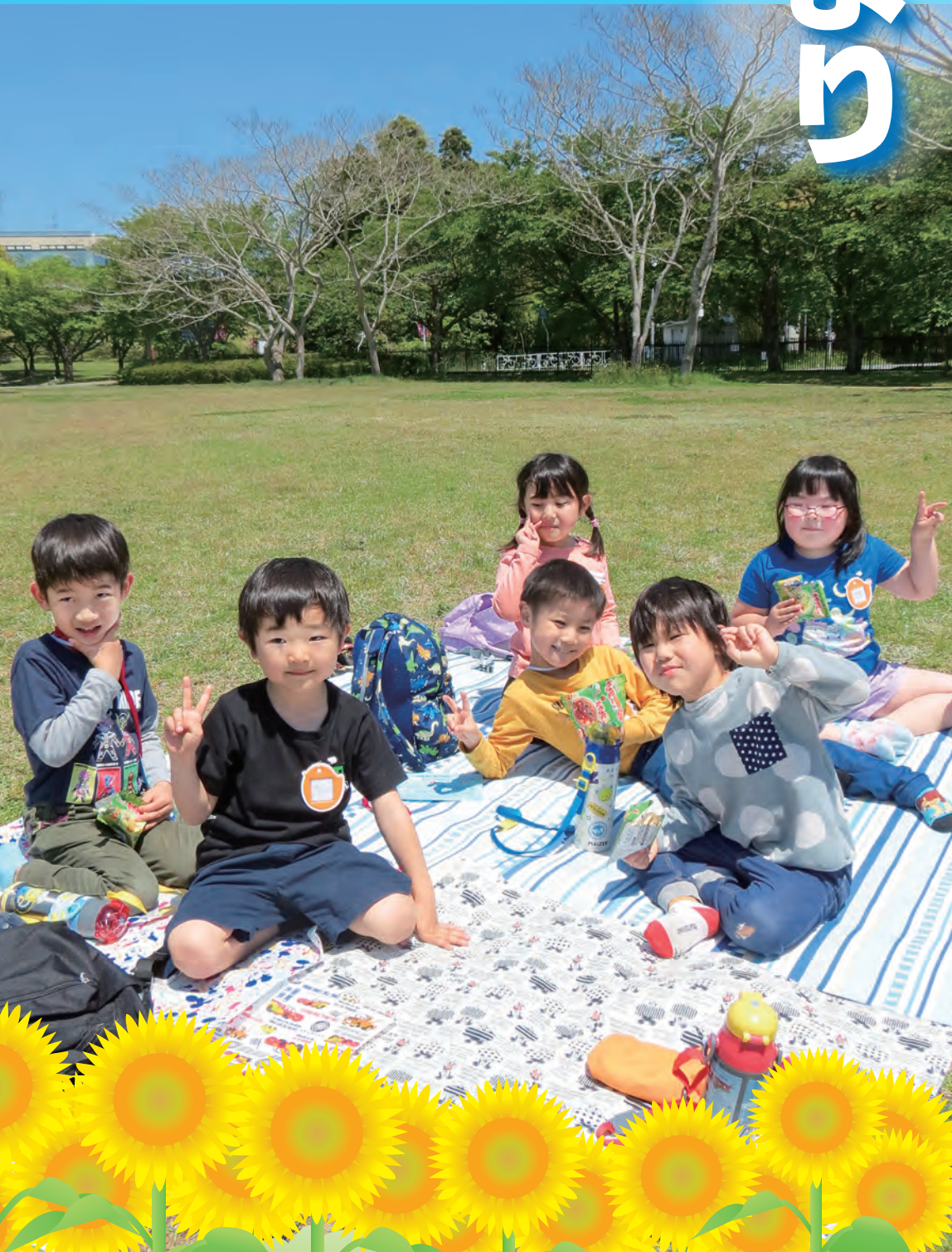
第1回臨時会  
(社協職員の不祥事)

P8

特別委員会報告  
(議員定数)

P9

6人の議員が  
町政を問う(一般質問)



令和5年7月21日発行

福島県広野町議会

E-mail [gikai@town.hirono.fukushima.jp](mailto:gikai@town.hirono.fukushima.jp)



# 6月 定例会

## こんなことが決まりました

令和5年第2回定例会を6月15日から16日までの会期で開き、東日本大震災に伴う原子力災害の被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料について減免措置を講ずるための条例制定や令和5年度補正予算など、町から提出された議案をすべて可決しました。

また、議員から「広野町議会議員定数条例の一部を改正する条例」の発議が提出され、議員定数を10人から8人に削減し、次の一般選挙から適用する原案が可決されました。

## 議員定数を2人削減（10人から8人に） 次期選挙から適用



議会では、議員定数に関する特別委員会において、議員定数の見直しについて検討を進めてきました。今定例会初日に委員会報告として、令和5年4月25日、5月25日に開催した特別委員会での検討結果を総括して、議員定数を8人に削減することが必要であるとの報告をしました。今定例会2日目に「広野町議会議員定数条例の一部を改正する条例」を審議し、削減賛成6人、削減反対2人の賛成多数で原案どおり可決しました。

|      |   |
|------|---|
| 削減賛成 | 北郷伯弘議員 遠藤浩議員 門馬まりえ議員<br>小磯利雄議員 門馬巧議員 渡邊正俊議員 |
| 削減反対 | 阿部憲一議員 畑中大子議員                               |

### 反対 畑中 大子 議員 拙速な決め方であった

特別委員会を2回しか開催しておらず、町民に対する調査やアンケートを実施していない。定数を8人に削減した自治体にしかアンケートを行わず、定数を増やした自治体にアンケートを行わなかったのは、最初から議員定数削減ありきで、特別委員会を立ち上げたとは考えられない。

### 賛成 門馬 巧 議員 人口が減っており、定数8人は妥当

定数8人ありきで始まった特別委員会ではない。皆の協議を経て、最終的に多数決の原理に基づいて採決したもの。人口も震災時の約5400人から約4600人に減っており、これに伴い税収減となることから、定数8人は妥当だと思います。

### 反対 阿部 憲一 議員 議会基本条例第15条に違反している

定数を検討する前に、議員に若い世代や背景の違う人がいない状況を変えることが必要だがやっていない。町民の意見を聞くこともせず、議会基本条例第15条（議員定数の改正に当たっては、町政の課題、将来の展望及び町民の多様な意見を十分に考慮するものとする。）に違反している。

# 国保税等免除

原子力災害に伴う避難指示区域等における国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の上位所得層を除く被保険者等に対し、保険者が行う一部負担金、保険税（料）の免除について、国の財政支援内容の変更に伴う条例の制定を可決し、令和5年4月1日から適用することとなりました。

| 年度    | 一部負担金(窓口負担) | 保険税(料) |
|-------|-------------|--------|
| 令和4年度 | 全額免除        | 全額減免   |
| 令和5年度 | 全額免除        | 1/2減免  |

※上位所得層  
 ・国民健康保険  
 基準所得合算額が600万円超の世帯  
 ・後期高齢者医療  
 総所得金額等合算額が600万円超の世帯  
 ・介護保険  
 合計所得金額が633万円以上の個人

6月定例会

| 会計名                | 補正額      | 補正後の予算額   |
|--------------------|----------|-----------|
| 一般会計               | 5036万円   | 53億6321万円 |
| 特別会計               | 国民健康保険   | 19万円      |
|                    | 土地開発事業   | 176万円     |
|                    | 公共下水道事業  | 949万円     |
|                    | 農業集落排水事業 |           |
|                    | 介護保険     | 10万円      |
|                    | 後期高齢者医療  |           |
|                    | 合計       | 6190万円    |
| 主な内容               |          |           |
| ・新型コロナウイルス感染症対策事業費 | 1477万円   |           |
| ・広野駅周辺整備事業設計委託料    | 1314万円   |           |
| ・学校給食共同調理場実施設計委託料  | 2046万円   |           |

## 6月補正予算

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策事業費、広野駅周辺や学校給食共同調理場の整備に係る費用、自転車用ヘルメットの購入補助金や自動通話録音機の購入補助金など、防犯交通対策費を計上した予算を可決しました。

### 質疑 広野駅舎改修

門馬巧議員

木造の新広野駅舎のイメージになるまでのプロセスを教えてください。

小松復興企画課長

構想をする段階で、ふたば未来学園の高校生や地域住民の方と一緒に検討会を開催し、以前の雰囲気を残しつつ、木材の温かみのある建物で設置してほしいとのご要望を基に、基本設計でイメージ図として作成しました。

### 質疑 5類移行後のワクチン接種の負担

畑中 大子議員

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は今のところ無料ですが、感染症の扱いが5類に変更となり、これ以降は有料になるのではないかと聞かれています。いかがでしょうか。

佐藤 健康福祉課長

9月以降に行われる、秋接種までは無料、全額国支援で行われます。それ以降については決まっています。

## 質疑 地域担い手育成支援事業補助金

小磯 利雄 議員

地域担い手育成支援事業補助金の詳細はこうなっていますか。  
対象者の資格はこうなっていますか。

猪狩 産業振興課長

地域農業を担う農業者が農業用機械を導入するに際し、補助率10分の3以内とする国の補助です。  
対象者は地域農地の集約化を目的に作成する目標地図に位置付けられた認定農業者、認定就農者です。

## 質疑 自動通話録音機等購入補助金

畑中 大子 議員

自動通話録音機は固定電話に取り付けるものですか。対象者は決まっていますか。

遠藤 環境防災課長

固定電話に機器を取り付けるもの、機能を持った電話機があり、両方対象にして1万5千円を上限に2分の1を補助します。対象者は65歳以上の高齢者がいる世帯を対象としています。

## 議員が表彰されました

6月5日に開催された、福島県町村議会議長会定期総会において、門馬まりえ議員が自治功労者として表彰されました。

この表彰は、議会議員として11年以上にわたり、地域の振興発展に寄与された功績に対して贈られたものです。

### 自治功労者表彰



門馬 まりえ 議員

## 人事案件に同意

令和5年7月14日で任期満了となる根本敏法教育委員会委員を適任者として認め、再任することに同意しました。

任期 令和5年7月15日から  
令和9年7月14日まで

### 教育委員会委員



根本 敏法 氏  
(上北迫)



# 第1回臨時会

5月18日に第1回臨時会を開きました。

2件の専決処分、北釜・大谷地原線道路改良舗装工事の工事請負契約及び、広野町社会福祉協議会職員の不祥事に伴う同協会会長である町長の給料を減額する条例、物価高騰の影響が大きい低所得世帯やひとり親世帯への給付金を給付する費用を含む一般会計補正予算を可決しました。

| 会計名                      | 補正額    | 補正後の予算額   |
|--------------------------|--------|-----------|
| 一般会計                     | 1985万円 | 53億1284万円 |
| <b>主な内容</b>              |        |           |
| ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業 |        | 1834万円    |
| ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業      |        | 151万円     |

## 広野町社会福祉協議会職員の不祥事

広野町社会福祉協議会職員の不祥事について、町より、令和5年4月26日に当該職員から被害額866万6591円全額が弁済され、5月5日に当該職員を懲戒解職処分とし、5月8日に広野町社会福祉協議会臨時理事会を開催し、和解合意書の締結、告訴、告発または被害届の提出をしないことを全会一致で決議したとの報告がありました。

今臨時会において、同協議会の会長である町長の給料（令和5年6月分の100分の10）を減額する条例が提出されたことに伴い、議員から意見や指摘が出されました。

### 質疑 給料の減額は不要では

門馬 巧 議員

全額本人から弁済されて、解決しており、町長の給料減額は必要ないと思いますが、いかがなものでしょうか。

飯島 総務課長

民事的には全額弁済で損害金がなくなった状況ですが、社会福祉協議会の会長としての責任という部分があり、身を律するということで、100分の10の減給が必要だと理解しています。

### 質疑 告発するべきでは

阿部 憲一 議員

刑事訴訟法第239条第2項で、町長は告発義務があるはずですが、告発をする意思はあるのか、ないのか、いかがなものでしょうか。

遠藤町長

弁護士と協議を行い、法に照らし、社会的責務を果たす手続きの中において、刑事手続を取らず、民事手続における和解合意という方針を社会福祉協議会理事会で議決しました。



工事が始まった北釜・大谷地原線起点

- 請負者 西本建設株式会社
- 請負代金 5896万円
- 工期 着工 令和5年5月19日  
完成 令和6年2月29日
- 場所 下北迫字東町地内

本路線の起点である県道広野・小高線との交差点については鋭角に接続しており、見通しが悪く、道路が狭小ですれ違いが困難な状況である。また中間地点には東町産業団地が整備されたため、通行車両や歩行者の安全を確保するよう整備を図ります。

## 北釜・大谷地原線 道路改良舗装工事

# 報告

を報告します

5月15日（月）  
総務文教常任委員会

調査件名

- 広野駅周辺開発について
- 給食センターの改修について

総務文教

## 広野駅周辺開発

● 駅東側住宅団地販売  
住宅団地の工事は予定通り完了するが、販売開始時期は今後の維持管理など、想定より課題が出ており、若干遅れているとのことでした。

委員から、住宅団地の問題をすぐ相談できて、対応してくれるような、住む人が安心できる維持管理体制を事業者と確認して整備するように、要望しました。

● 駅舎改修  
駅舎改修は、防災情報を受け取れるデジタルサイネージの設置や備蓄品など、一時避難

所としての機能を付した交流施設として整備することとした。  
財源は国の福島再生加速化交付金を活用しているが、今後の実施設計によっては、補助の対象から外れるものが出てくる可能性があるとのことでした。

委員から、駅舎改修後に予定されている駅西側ロータリー整備を前倒して同時期にできないかとの質疑が出ましたが、駅舎が完全に完成し、底地の線引きが終わった後でなければ、次の工事に移れないとのことでした。



完成した駅東側住宅団地造成地

総務文教

## 給食センターの改修

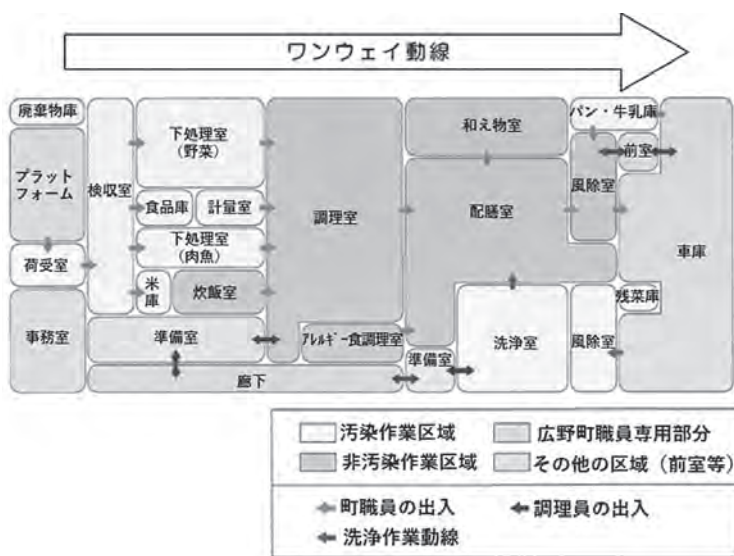
● 給食センター改修  
の計画内容とスケジュール

基本設計において、食材動線が清潔度の低い区域から高い区域へ流れる、逆戻りのないワンウェイ動線とするとのことでした。

完成時期は令和7年7月を目標にしております。

夏休み期間を利用して練習し、令和7年2学期から、供給する計画とのことでした。

食品の線量調査は今でも続いているのかとの質疑については、今も実施しており、新しい施設においても実施する計画としております。



ワンウェイ動線概要図

5月16日(火)  
産業厚生常任委員会

調査件名

- 農林業の振興について
- 町の道路行政について

# 委員会

## 各常任委員会の活動状況

産業厚生

### 農林業の振興

●玉ねぎ栽培

集団産地の一地区として認定された玉ねぎ栽培は、将来的に3haを生産する計画となっているが、現在、生産農家が極少数であることから、10aあたり1万5千円を交付する振興作物収穫補助金をはじめ、生産していただけるような取り組みを展開していくとのことでした。

●ぶどう栽培

委員から、町内のぶどうの出荷がピークを迎えることから、振興作物に指定して、支援してはどうかとの意見が出ましたが、ぶどうは高値で取引されているため、収穫、販売に対する支援は難しいとのことでした。

●戦略作物

戦略作物の作付面積は、麦6.3ha、そば、4.2ha、大豆2haで、年々作付面積が増えているものもあるとのことでした。

●野菜づくり勉強会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていた野菜づくり勉強会は、今年度は開催したいとのことでした。

●新規就農者支援

昨年度まで研修を行っていた新規就農者については、今年度から独立し、水稲約2.6haを営農することとなっており、国支援制度の活用を促すほか、町としても経営が軌道

●森林再生事業

令和7年度までの計画に入っていない地区については、令和8年度以降、事業継続となった場合に、全体計画の優先順位に従って進めるとのことでした。

産業厚生

### 町の道路行政

●町道北釜・大谷地原線

道路改良舗装工事は、起点から139m区間を実施するとのことでした。委員から、東町産業団地に繋がるところまで早くできないかとの質疑が出ましたが、補助事業の関係やそれ以外に整備が必要な道路があることから、検討するとのことでした。

●町道高倉・亀ヶ崎線

委員から、県道いわき・浪江線と交差するT字路への信号機を付ける話の進捗状況について質疑が出ましたが、双葉警察署に現地を確認してもらったが、今の状態では信号機を設置する要件に該当しないとの回答であったとのことでした。



交通量が多いいわき・浪江線と高倉・亀ヶ崎線のT字路



# 特別委員会報告

## 議員定数に関する特別委員会

委員長 門馬 まりえ

令和5年4月25日（火）

議員定数に関し、現状維持か削減か各委員活発に意見交換し、議員定数の削減により生じるメリット・デメリットが提示された。

### ●削減反対意見

- ・議員定数を減らすことで、議員活動が狭まっていくのではないか。
- ・町村の全国平均が定数12人。定数を削減して、今後増やすことは難しい。

### ●削減賛成意見

- ・定数が減ると、議員一人一人が背負う町民の数に重みが出てくる分、町内をつぶさに知ろうという努力が出てくる。
- ・議員のなり手不足。特に若い方々の参加が少ない中、前回の町議選は無投票であったことを考慮すべきとの町民の意見を聞く。

令和5年5月25日（木）

議員定数8人で運営する県内7町村にアンケート調査を実施し、結果を委員に報告した。令和5年11月の議員任期満了を見据え、今回の委員会において結論を出すことを前提として意見交換を行った。

### ●削減反対意見

- ・議員定数問題は議会改革とセット。若い人や背景の違う人も参加できるような環境づくりや、町政の課題、将来の展望についても議論をするべき。
- ・定数削減により意見が偏り、多様性が無くなる。

### ●削減賛成意見

- ・町民から選挙で選ばれて初めて議員である。町民に選択肢を与えない議会ではだめ。
- ・定数を削減しても最大限住民の意見が反映される議会運営方法を考えればいい。

### 結論

委員会の総意として結論を出すには至らなかったものの、町の議員のなり手不足や、町民の皆様様の参政権を行使させてほしいとの意見もあり、議員定数については定数8人に削減することが必要であるとの結論に至りました。

このことにより「広野町議会議員定数条例」及び「広野町議会委員会条例」の改正が必要になることを申し添える。

### ● 議員定数削減賛成委員 5人

副委員長 小磯利雄  
委員 渡邊正俊  
委員 門馬 巧  
委員 遠藤 浩  
委員 北郷伯弘

### ● 議員定数削減反対委員 0人

### ● 議員定数表決退席委員 2人

委員 畑中大子  
委員 阿部憲一



特別委員会の様子



# 6人の議員が 町政を問う

## 小磯利雄 P10

- 広野町社会福祉協議会について
- 本社機能移転等事業者支援について

## 門馬まりえ P11

- 子育て応援「町ぐるみ」で
- 福祉のまちづくりの現状と展望について

## 阿部憲一 P12

- 道の駅推進の責任は
- 町長は法律無視をやめよ
- 職員の幸せを考えよ

## 渡邊正俊 P13

- 福島国際研究教育機構を核とした  
広域連携による波及効果について

## 北郷伯弘 P14

- 広野町環境基本条例に基づく  
環境基本計画の策定について
- 折木字下原地区採石場埋め戻し計画について

## 畑中大子 P15

- マイナンバーカード・マイナ保険証に関する  
問題が多発している件について
- 汚染水の海洋放出とGX（グリーンシトランス  
フォーメーション）電源法案について
- 三ツ沼直売所の現状について

一般質問は、行政全般にわたって  
執行機関に疑問点をただし、説明を  
求めたり所信を問いたすものです。

# 追跡 レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁  
がその後どうなったのか、どう町政に反映させて  
いるのか、対応を追跡しました。

令和5年3月定例会 一般質問

門馬 巧 議員  
畑中 大子 議員

### 地域公共交通活性化事業に デマンド交通の導入を

町民バスを公共施設等を結ぶ循環形式に変更  
し、タクシー利用料金助成事業の助成額を増額  
する町の事業案では、遠隔地住民の生活が成り  
立たない。デマンド交通を導入すべき。

### デマンド交通を導入した 事業案に変更

路線バス形式の町民バスを週3日（月・水・  
金）、デマンド交通を週2日（火・木）運行す  
る事業案に変更され、デマンド交通が7月より  
始まることとなりました。

### 7月4日（火）運行を開始しました

7月4日（火）、役場前で出発式が行われ、  
同日、3人の利用がありました。



デマンド交通（ジャンボタクシー）



こいそ としお  
小磯 利雄 議員

## 広野町社会福祉協議会

### 「寝たふり・寝たきり社協」となっていないか

町長／福祉のまちづくりの実現に向け取り組んでいる

**小磯**：この度の事案について残念でなりません。

今回の件より以下お尋ねします。

会員加入者数・加入率はどれくらい認知されていますか。

**町長**：令和4年度の加入者数は、一般会員1051人、加入率は46・9%となっています。

**小磯**：全国で「寝たふり・寝たきり社協」として認められ、その原因は理事の体制が形骸化して

いることや、定住業務に安住していることが指摘されています。

本町社会福祉協議会ではいかがですか。

**町長**：毎月開催する保健福祉定例会において情報共有及び個別ケースの検討を行い、個別課題や地域課題の解決に取り組んでいます。

更に、社会福祉法人光美会、友愛会等と定期的に情報共有会議を行い、福祉のまちづくりの実現に向けて取り組んでいます。

「寝たふり・寝たきり社協」の現状にはあ



社会福祉協議会

りません。

**小磯**：年間2億円前後の事業費のうち、借入金や補助金に依存されている金額・割合はいくらですか。

併せて自主財源の割合はいくらですか。

**町長**：令和3年度決算における借入金はありません。

補助金につきましては、県補助金、154万7千円、町補助金、697万8千円、合計852万5千円で、収入総額の3・6%です。自主財源の割合につ

きましては、42・7%となっています。

**小磯**：臨時議会で会長である町長が10%減給と責任を認められました。

会長職は辞退すべきではありませんかお尋ねします。

**町長**：理事・会長職を全うすることが、一般の不祥事から社会福祉協議会の信頼回復を図り、更なる住民福祉の向上を図ることと捉えています。

## 本社機能移転等支援

### 町の税収・雇用増に繋げるべき

町長／町独自の支援策を検討する

**小磯**：成長が期待できる産業分野を目標に、本社機能の移転等事業者に対して、支援を行い、町の税収・雇用増に繋げるべきです。そこで以下お尋ねします。

本町企業数と本社機能を有している企業数をお知らせ下さい。

**町長**：企業数は222社、本社機能を有している企業数は118社です。

**小磯**：本町において、経済波及効果に繋がる政策はあるのかお尋ねします。

**町長**：駅東側産業団地、東町産業団地を造成に伴い、本社機能移転等を含めた企業誘致を更に推進するため、国、県の支援策に加え、町独自の支援策について検討し取り組みます。

**小磯**：本町における昼間・夜間労働人口の推移をお知らせ下さい。

**町長**：国勢調査では、本町における夜間人口は2000年で5918人、2020年が5412人となっています。昼間人口は2000年で約5900人、2020年で約6600人となっています。



## 子育て応援

### 町独自の支援策は

町長／0～2歳児保育料の無償化を捉える

**門馬**：町は若者世代の経済基盤の安定化及び安心して子育てできる環境づくりを通じて、移住者の獲得を目指す

こととしていますが、町の子育て支援で目を引くのは、単独事業として、出産祝金、入学祝金、チャイルドシート等購入奨励補助金、給食無料化事業があり、補助事業として、こども園利用無償化、児童手当、出産子育て応援交付金、乳幼児等医療費助成事業、障がい児通所等給付費等があります。

もんま  
**門馬 まりえ** 議員



れていると思われますが、町は今後独自の支援策等を検討される考えはあるか伺います。

**町長**：若者世代の経済的負担を軽減するため、町独自の支援策として、令和6年度から0歳児から2歳児の広野こども園保育料の無償化の実現を捉え、0歳児から中学校卒業までの教育支援体制の確立、高校生活の支援を図っていきます。

今年度、第3期広野町子ども・子育て支援計画策定に向けアンケート調査を実施します。保護者のニーズを把握し、得られた調査結果を、第3期計画に反映させ、町ぐるみで子育てを応援する環境づくり、若者世代が安心して出産・子育てができるまちづくりの実現に向け取り組みます。

## 福祉のまちづくり

### 町の取組は

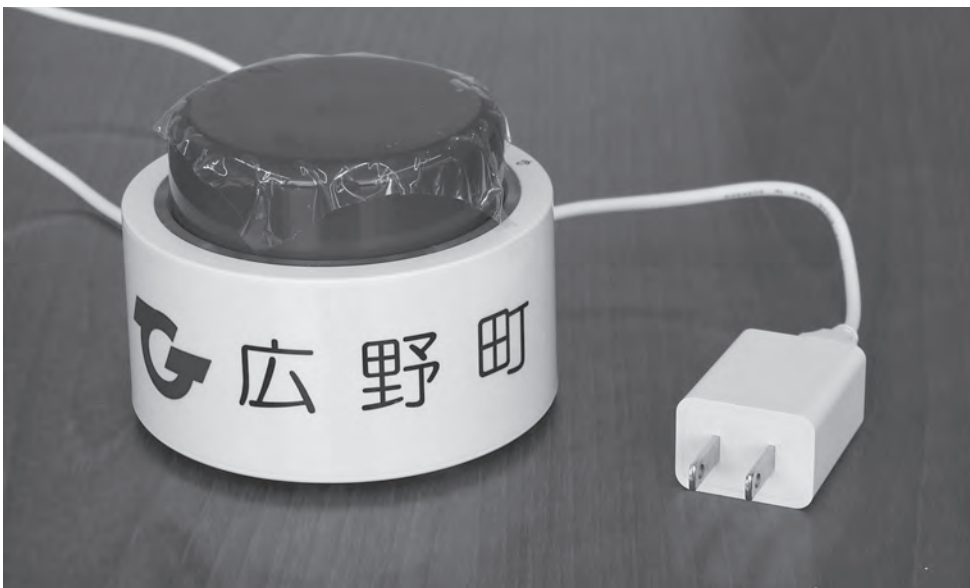
町長／マゴコロボタンの運用を開始

**門馬**：町は平成31年1月に住民一人一人が幸せに暮らせる町を大きな目標に掲げ、様々な分野において施策を展開し、「住んで良かった」「住んでみたい」と思える「人にやさしいまち」を標榜し、「福祉のまちづくり」を宣言し取り組んでいます。

そこで、高齢者や障がい者等にやさしいまちづくりを目指すため、地域の課題に迅速かつ適切に対応していく上で、町の取組について伺います。

**町長**：地域包括ケアシステム構築等に関する協定を締結する社会福祉法人光美会、友愛会、広野町社会福祉協議会等と定期的な情報共有会議を行い、持続可能な町政進展に向けて力強く前進し取り組んでいます。

本町において、一人で生活する高齢者が安心して生活できる環境を整えることを目的に、日常生活における安否確認や福祉サービスの提供を行うため、6月12日より、75歳以上の単独高齢者世帯のうちに利用を希望される方に対し、マゴコロボタンを設置し、運用を開始しています。



マゴコロボタン



あべ けんいち 議員  
阿部 憲一 議員

### 道の駅

## 事業推進の責任は

町長／想定外のもので、責任を負うものではない

**阿部**：地質が複雑な双葉断層の予定地にボーリングを5本でよいと決め、承認した者がいます。

弾性波試験は尾根間の打音速度では地下の状況は判断できません。これは判断できません。一面岩盤の出現という現実とまるで違ったのだから、調査のやり方か、その結果の判断か調査機材の選択・精度に間違いがあった。また、県内の道の駅で黒字経営の例は多く希ですが、町長は多くの疑念の声を無視して計画をゴリ押しし、黒字経営の見通しが立つ評価調査も行わず、予算を重ねました。

100%人災で、8億2千万もの無駄のツケを全て町民に回しています。

町議会の特別委員会も、技術的な原因を突き詰めようとせず、町の資料だけを鵜呑みにし、町長の政治責任の追及もしません。毎年のようにこの予算を承認した責任をウヤムヤにするためと理解されます。町長も町議会も無責任、町長には当然政治責任も賠償責任もあります。どんな責任を取るつもりか伺います。

**町長**：道の駅造成におけるボーリング調査は、

発生する土砂の土質の有効性、盛土材としての無の調査を目的に実施したものであり、土砂を多く採取できる山の尾根部分にボーリングを落とし調査したものであります。

建築物の支持地盤の位置を確認し、不同沈下（ふどうちんか）をおこさせないために実施するものとは目的が異なり調査の性質が全く違うものとなっております。今回の硬質岩盤の出現は想定外のもので特別な現象であり、必要な調査におけるデータに基づき判断においても誤りはないものと捉えております。以上のことから町長担当者並びに事業者において責任を負うものではあります。

### 告発義務

## 広桜荘不祥事の説明を

町長／告発しないことが許容される

**阿部**：広桜荘の不祥事で、町長は社会福祉協議会の会長ですが、被害届も告訴もしないことにしたと述べて、公務員の告発義務を述べた刑事訴訟法第239条第2項を無視してもいいかのような発言を繰り返しました。この刑法は強制規定で、この事件は長期間に867万円を詐欺的に騙し取っており、累犯の可能性も指摘されていますが、町行政や社協には捜査能力がなく、犯行動機の説明もほとんどありません。だから、捜査機関に任せよう義務付けられています。

町長：告発を行うことが当該公務員の属する機関にとって、行政目的の達成又は行政運営に極めて重大な支障を生じ、そのためにまたらされる不利益が告発をしない当該犯罪が訴追されないことにより生じる不利益より大であると認められる場合には、告発しないことが許容されます。

弁護士などの法解ないで被害届も告訴も伺います。

### 町職員

## 幸せを考えよ

町長／有給休暇を取得しやすい職場環境の構築に取り組む

**阿部**：近年、町職員の離職が目立つために、私は役場職員に聞き取りをやってきました。町も年5日の年次有給休暇を取得させる義務が平均で年2・5日ほどしか消化できていません。

職員達との話し合いの結果は、①とにかく仕事量を減らすこと、各課で何を削ってもよいかを細かくリス

トアップし、削減を断行すること、②町長は「がんばってます」的なパフォーマンスで仕事を作らないこと、以上、どう考えますか。

**町長**：各課において、事業の進捗及び効果について評価を行い、事業の見直し等を検討するとともに、職員定数を含め、適正配置に取り組みます。

**町長**：告発を行うことが当該公務員の属する機関にとって、行政目的の達成又は行政運営に極めて重大な支障を生じ、そのためにまたらされる不利益が告発をしない当該犯罪が訴追されないことにより生じる不利益より大であると認められる場合には、告発しないことが許容されます。

**阿部**：職員の幸福観とは何か、何のために仕事をしているのか、よく考えるべきです。3・4年に一度は職員のリフレッシュ休暇を設けて、最大で計16日まで取得するようしては、思い切り休むことが仕事の能率アップにもなります。この案への反対意見は全く聞きません、いかがでしょうか。

**町長**：10日以上の有給休暇取得を目標とした年間計画を立て、有給休暇を取得しやすい職場環境の構築に取り組んでいます。





わたなべ まさとし  
**渡邊 正俊** 議員

福島国際研究教育機構

広域連携の展望は

町長／大学サテライトオフィスを設置

**渡邊**：福島国際研究教育機構（FIREI、エフレイ）の事業は、施設の立地地域だけでなく、復興に取り組む地域全体にとって「創造的復興の中核拠点」として、波及するものでなければならぬと思います。

各研究開発から産業化を目指すには、その後の生産体制の構築、地域の特性や生活の基盤、労働力の確保などに向けた環境整備が重要だと思えます。

そこで町はどの様に連携し、展望を図って行くのか伺います。

**町長**：広野町は、令和2年6月、東京大学アイソトープ総合センターと「がん治療用の

放射線医薬品開発に関する連携・協力に関する協定」を締結し、令和4年4月から文化交流施設「未来館」内に研究者が常駐しています。

このことが、研究開発の第4分野にある「放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用」の医薬品開発を進める拠点の一つになると展望しています。

早稲田大学未来創造リサーチセンターにおいても、研究開発の第5分野である「原子力災害に関するデータや知見の集積・発信」の取り組みの一つとして、

「ふくしま学会」や「創造的復興研究会」などを定期的に開催しており、原子力災害の理解

を深める合意形成の場や情報発信に貢献していると評価しています。

町は、地理的にも首都圏へのアクセスが容易であり、研究者が家族とともに生活するための生活インフラ、医療、文化、教育環境を整っています。

隣接するいわき市との自治体連携による力の結集は、エフレイの研究開発機能を高め、経済界・産業界をはじめとする産・官・学の連携推進が図られるものであり、エフレイを核とした広域連携を図っていきます。



東京大学アイソトープ総合センターサテライトオフィス



きたごう みちひろ 議員  
北郷 伯弘

## 環境基本条例

### 環境基本計画の内容は

#### 町長／カーボンニュートラルの実現に向けて策定

北郷：国際社会においては地球温暖化がもたらす猛暑や豪雨などの気候変動が世界的な課題として取り上げられ、日本においても「2050年カーボンニュートラル」が宣言されました。

豊かな環境に恵まれている本町においては、自然、史跡、文化遺産、潤いのある持続的な生活環境を守るために、令和4年9月に「広野町環境基本条例」を制定しました。

そこで、現在の住民未来の子供たちが健康で安全かつ、快適な生活を営むことのできる

恵み豊かな環境の確保のため、どのような施策を行っていくのか、今後の予定を含め伺います。

町長：「環境基本計画」については、「環境基本条例」の方向性に基づいて、どのように施策を進めて行くかを定める行動計画です。

令和5年度は文献・現地調査・分析・取りまとめ等の基礎調査を実施し、令和6年度に基礎調査の結果をもとに基本計画を策定します。

令和3年度策定の「広野町ゼロカーボン

ビジョン」と令和4年度策定の「地球温暖化対策実行計画」と密接に関係することから、再生可能エネルギーの最大利用、省エネ化、エネルギー構造の転換によるカーボンニュートラルの実現に向け、庁内全課が関連する中で組織の意思統一を図り、町民、事業者の合意形成のもと、環境に関する施策の具体的な取り組み内容を記載するとともに、CO<sub>2</sub>をはじめ温室効果ガス削減について実効性を高めた計画策定に取り組みます。



かつて童謡「とんぼのめがね」に歌われた筈平地区

## 採石場埋め戻し計画

### 今後の町の対応は

#### 町長／適宜・適切に対応することを求める

北郷：これまで令和3年12月16日、町議会は「住民の意見を最大限尊重するよう求める意見書」を提出しました。

町はこれまで全員協議会、住民説明会を繰り返し取り組んできました。

今後、町は許認可権限のある福島県と事業者への対応をどのようにするのか伺います。

町長：令和5年5月23日、福島県土木部長より「折木字下原地区採

石場に係る建設発生土民間受入地の登録について」福島県が実施する「公共工事建設発生土の民間受入に関する施行要領」における地域の合意形成が十分でなく、登録要件には該当していないとの回答が示され、事業者はこのことを重く受けとめ、民間受入地の登録申請を断念し、採石法及び森林法の法的根拠に基づき埋め戻しを民間工事から発生する建設発生土を搬入することと進めていくこととなります。

町は、常に住民に寄り添い、公正な行政運営に基づき適正に対応すべく、引き続き県による事業者への指導体制の強化を求め、事業者には地域住民へ誠意をもって適宜・適切に対応することを求めています。



# マイナ保険証

## 制度のあり方は

### 町長／適時的確に取り組み

**畑中**：マイナ保険証を使用する人の割合、人数について把握していますか。

**町長**：広野町国民健康保険においては、登録者数は673人であり、割合は63・49%です。後期高齢者医療においては、登録者数は457・77%です。

**畑中**：広野町では、全国的な問題となっており事例について、報告はありますか。

**町長**：当町において現

はたなか ひろこ  
**畑中 大子 議員**

在のところで、問題発生  
の報告はありませんが、  
問題発生の際は、速  
やかに連絡をし、修正  
の手續きを執ります。  
更に、問題となった  
事例の内容、問題防止  
対策など、町ホームページ  
への掲載、行政  
区回覧などを通して、  
町民へ周知いたします。

**畑中**：マイナ保険証の  
本人確認ができなかつた  
場合に、医療費を全  
額支払うことが求めら  
れた例がありました。が  
医療制度の理念に明ら  
かに反するのではない  
でしょうか。

**町長**：町は、マイナン  
バーカードをお持ちで  
ない方などを想定した  
資格確認書を活用し、  
被保険者の不利益とな  
らないような運用等に  
ついて、保険者として  
適切な運用に取り組み  
ます。

**畑中**：特に医療情報の  
他人のものへの付け  
は、命を守る等の医療  
が逆の立場になりうる、

保険証廃止にするマイ  
ナ保険証のあり方を考  
え直すべきではありません  
か。

**町長**：町は、福島県国  
民健康保険団体連合会  
との連携のもと、登録  
情報確認作業を行って  
おり、誤った登録情報  
は確認されておりませ  
ん。

町は法律に基づき適  
切な対応が執り行われ  
ることを踏まえ、マイ  
ナ保険証の取り組みに  
適時的確に取り組みま

# 汚染水海洋放出・GX電源法案

## 反対意見をあげるべき

### 町長／町議会との合同要望等に取り組み

**畑中**：汚染水の海洋放  
出で新たに苦しみが増  
えることになるのでは  
ないですか。

また、運転期間を60  
年に延ばすことや、原  
発の跡地に新しく建設  
を認めるなどのGX電  
源法案に、苦しみを二  
度と再現実せないと  
も反対の声をあげる

べきではないですか。

**町長**：国が前面に立ち  
具体的支援策を講じ  
ると共に、風評対策を  
講じてもおお被害が生  
じた場合には、補償・  
賠償にもしっかり向き  
合い利害関係者の理解  
を得ることを求め、町  
議会との合同要望等に

よる要望活動に一体と  
なって取り組んでいき  
ます。  
エネルギー政策全般  
については地域住民の  
安心安全を最優先に、  
国が責任をもって対応  
しなければならぬと  
捉えています。

※GXグリーントラंस  
フォーメーション

# 二ツ沼直売所

## 町運営主体後の現状は

### 町長／生産者・生産量の拡大に取り組み

**畑中**：広野町が運営主  
体となった後、出荷量  
はどのような状況なの  
かお聞きします。

**町長**：平均すると、大  
根、人参などの根菜類  
が約5割減、ほうれん  
草、ネギ、玉ねぎなど  
の葉茎類（ようけい  
い）が約4割減となっ  
ています。

充実させるために町は  
何をしていますか。

**町長**：町広報誌、町  
ホームページなどを活  
用し、生産農家を定  
期的に広く募るとも  
に、農産加工食品など  
の出品について広野町  
商工会と協議し、品揃  
えの充実に取り組みま  
す。

令和5年度より「広  
野町振興作物収穫補助

金”を交付し、生産者  
及び農産物の生産量の  
拡大に取り組みます。

**畑中**：営業日と営業時  
間はこれからも変更は  
しないのですか。

**町長**：消費者及び出荷  
する農産物の生産状況  
を踏まえ、営業日、営  
業時間について展望を  
図ります。

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票 可：議長採決可決 否：議長採決否決  
 ※議長は採決に加わりませんが、可否同数となった場合は議長が裁決します。

## 令和5年5月 第1回臨時会

| 議案等番号  | 件名   | 議決<br>月日 | 出<br>席<br>者<br>数 | 表<br>決<br>者<br>数 | 賛<br>成 | 反<br>対 | 議<br>決<br>結<br>果 | 議 員 名 (議席番号順)    |                  |             |                  |                       |                  |                  |             |                  |
|--------|--|----------|------------------|------------------|--------|--------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|
|        |  |          |                  |                  |        |        |                  | 1                | 2                | 3           | 4                | 5                     | 6                | 7                | 8           | 9                |
|        |  |          |                  |                  |        |        |                  | 阿<br>部<br>憲<br>一 | 北<br>郷<br>伯<br>弘 | 遠<br>藤<br>浩 | 北<br>郷<br>幹<br>夫 | 門<br>馬<br>ま<br>り<br>え | 畑<br>中<br>大<br>子 | 小<br>磯<br>利<br>雄 | 門<br>馬<br>巧 | 渡<br>邊<br>正<br>俊 |
| 議案第27号 | 専決処分報告及びその承認について<br>(広野町税条例の一部を改正する条例)       | 5/18     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案承認             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第28号 | 専決処分報告及びその承認について<br>(広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | 5/18     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案承認             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第29号 | 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例                   | 5/18     | 9                | 8                | 7      | 1      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ○                |
| 議案第30号 | 工事請負契約の締結について<br>(北釜・大谷地原線道路改良舗装工事)          | 5/18     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第31号 | 令和5年度広野町一般会計補正予算(第1号)                        | 5/18     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |

## 令和5年6月 第2回定例会

| 議案等番号  | 件名  | 議決<br>月日 | 出<br>席<br>者<br>数 | 表<br>決<br>者<br>数 | 賛<br>成 | 反<br>対 | 議<br>決<br>結<br>果 | 議 員 名 (議席番号順)    |                  |             |                  |                       |                  |                  |             |                  |
|--------|---|----------|------------------|------------------|--------|--------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|
|        |   |          |                  |                  |        |        |                  | 1                | 2                | 3           | 4                | 5                     | 6                | 7                | 8           | 9                |
|        |   |          |                  |                  |        |        |                  | 阿<br>部<br>憲<br>一 | 北<br>郷<br>伯<br>弘 | 遠<br>藤<br>浩 | 北<br>郷<br>幹<br>夫 | 門<br>馬<br>ま<br>り<br>え | 畑<br>中<br>大<br>子 | 小<br>磯<br>利<br>雄 | 門<br>馬<br>巧 | 渡<br>邊<br>正<br>俊 |
| 議案第32号 | 広野町原子力災害による被災者に対する令和5年度における国民健康保険税等の減免に関する条例の制定について | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第33号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例                            | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第34号 | 広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例                              | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第35号 | 令和5年度広野町一般会計補正予算(第2号)                               | 6/16     | 9                | 8                | 7      | 1      | 原案可決             | ×                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第36号 | 令和5年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                         | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第37号 | 令和5年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)                         | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第38号 | 令和5年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)                        | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第39号 | 令和5年度広野町介護保険特別会計補正予算(第1号)                           | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案可決             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 議案第40号 | 広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて                       | 6/16     | 9                | 8                | 8      | 0      | 原案同意             | ○                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ○                | ○                | ○           | ○                |
| 発議第2号  | 広野町議会議員定数条例の一部を改正する条例                               | 6/16     | 9                | 8                | 6      | 2      | 原案可決             | ×                | ○                | ○           | 議                | ○                     | ×                | ○                | ○           | ○                |

# 会議等出欠状況

議会の議長や、各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。

このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村議会議長会が主催する会議にも出席しています。

令和5年4月1日～6月30日

○:出席 ×:欠席 △:遅刻、早退 -:員外 弔:弔事 研:研修 公:公務 病:病気等

| 月       | 日  | 曜日 | 開催会議名等          | 1        | 2        | 3       | 4        | 5         | 6        | 7        | 8       | 9        |   |
|---------|----|----|-----------------|----------|----------|---------|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|---|
|         |    |    |                 | 阿部<br>憲一 | 北郷<br>伯弘 | 遠藤<br>浩 | 北郷<br>幹夫 | 門馬<br>まりえ | 畑中<br>大子 | 小磯<br>利雄 | 門馬<br>巧 | 渡邊<br>正俊 |   |
| 出席回数(回) |    |    |                 | 11       | 13       | 8       | 15       | 8         | 13       | 14       | 10      | 12       |   |
| 会議回数(回) |    |    |                 | 12       | 13       | 8       | 15       | 8         | 13       | 14       | 10      | 12       |   |
| 4       | 7  | 金  | 広報委員会           | ○        | ○        | -       | ○        | -         | ○        | ○        | -       | ○        |   |
|         | 7  | 金  | 議会運営委員会         | -        | ○        | -       | ○        | -         | ○        | ○        | ○       | -        |   |
|         | 10 | 月  | 全員協議会           | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
|         | 18 | 火  | 広報委員会           | ○        | ○        | -       | ○        | -         | ○        | ○        | -       | ○        |   |
|         | 20 | 木  | 全員協議会           | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
|         | 24 | 月  | 広報委員会           | ○        | -        | -       | -        | -         | -        | -        | -       | -        | ○ |
|         | 25 | 火  | 議員定数に関する特別委員会   | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        | ○ |
| 5       | 15 | 月  | 総務文教常任委員会       | -        | -        | -       | ○        | ○         | ○        | -        | -       | ○        |   |
|         | 16 | 火  | 産業厚生常任委員会       | ○        | ○        | ○       | ○        | -         | -        | ○        | ○       | -        |   |
|         | 18 | 木  | 令和5年第1回臨時会      | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
|         | 23 | 火  | 町村議会議長・副議長研修会   | -        | -        | -       | ○        | -         | -        | ○        | -       | -        |   |
|         | 25 | 木  | 議員定数に関する特別委員会   | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
| 6       | 7  | 水  | 議会運営委員会         | -        | ○        | -       | ○        | -         | ○        | ○        | ○       | -        |   |
|         | 15 | 木  | 令和5年第2回定例会(1日目) | △        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
|         | 16 | 金  | 令和5年第2回定例会(2日目) | ○        | ○        | ○       | ○        | ○         | ○        | ○        | ○       | ○        |   |
|         | 27 | 火  | 福島県町村議会広報研修会    | 弔        | ○        | -       | ○        | -         | ○        | ○        | -       | ○        |   |

## 議会の様子を見てみませんか？



### 次回の定例会は9月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。

また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。

広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。

広野町ホームページ

<https://www.town.hirono.fukushima.jp/>

議会映像ホームページ

<http://hirono.k-quick.net/>





ま ちかご インタビュー



広野駅東ニュータウン宅地完成  
今後に期待することとは？

令和5年7月12日（水）、広野駅東ニュータウン宅地完成工事の竣工式が行われました。47区画の宅地が整備され、子育て世代や若年夫婦世帯の移住・定住が期待されます。町民の方から、宅地完成したことについて、今後に期待することを伺いました。



是次 美佳さん  
(上北迫)

広野駅東ニュータウン宅地完成工事完成おめでとうございます。これにより町が進める移住・定住に一步近づけることができ、嬉しく思います。駅の東側は、駅やコンビニ、病院も近くにある好立地な場所です。特に子育て世代の人達が増えれば、震災前の賑やかで活気のある広野町に近づけることができるのではないかと期待しています。



松本 麻美さん  
(下浅見川)

温暖な気候で年間を通して過ごしやすく、教育環境も整う子育てしやすい広野町ですので、今後は駅東側を中心に人口が増え、活気ある賑やかな町になっていくことを期待します。また、小さな子どもが遊べる屋内施設があれば交流の場にもなり、とても良いと思います。

編集後記

避難先のいわき市で、毎日、ノラ猫のご飯のお世話をやっています。一時は20匹ほどになり、場所も広いし、一人で走り回っていました。タベ頭を撫でていた猫が翌日には車の犠牲に：何度も。

しかし、手当たり次第に避妊・不妊手術をやる運動に私は強く反対。彼らを捕獲して殺処分をしないシエルトアの維持は市の年間予算の千分の一でできるので。

広野町の場合、飼主のなくなつた犬・猫は南相馬市の保健所に送られます。動物も人間も命の価値に上下はない筈です。県知事に「殺処分ゼロ」宣言を

やってみようという全力で取り組みます。  
(阿部 憲一)



梅雨を彩るアジサイ

次の定例会は9月です

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫  
 広報委員会 委員長 阿部憲一  
 副委員長 渡邊正俊  
 委員長 小磯利雄  
 委員 畑中天子  
 委員 北郷伯弘